

2014年3月25日

一般社団法人GOLD日本委員会

2014年度*事業計画書

(*2014年4月1日～2015年3月31日)

1. 啓発事業

1-1. ホームページによる情報発信

- ・ 年間を通じてホームページ（www.gold-jac.jp）でCOPDの疾患情報、統計情報等を発信し、また、各地で行われるイベント情報の発信を行う。
- ・ イベント情報の発信を充実させるため、イベント登録を促進する。
- ・ 新しいGOLDガイドラインの改訂のポイントに関するコンテンツを追加する（日本語版）。

2. 啓発支援事業

2-1. 自治体の啓発活動支援

目的： 健康日本21（第二次）の指針にしたがって啓発活動に取り組む自治体や団体を支援するため、啓発活動のノウハウや資材を案内・提供する。

実施時期： 2014年4月～

- 内容：
- ・ COPD講習会参加者（行政健康政策担当者など）、2012年度に実施した「COPD啓発活動についてのアンケート」に回答し、メールアドレスを登録した自治体担当者（133名）に対し、支援のメールマガジンを配信する。
 - ・ 啓発資材を希望する自治体にはホームページ上でイベント登録を行うことを条件に、以下の啓発資材を提供する。
 - ・ 自治体以外にも医療機関、健康保険組合、患者団体などに限り資材提供する。

提供資材	2014年度作成予定数	実費	送料
小冊子	5万部	10円 / 冊	実費
ピンバッジ	5,000個	100円 / 個	実費
ポスター	PDF	無償	—
パワーポイント	PPTデータ	無償	—
応援団印刷データ	印刷データ	無償	—
応援団ステッカー*	0枚	5シート無償	実費
COPD-PS**	0冊	無償	実費

*応援団ステッカーは一般社団法人設立以前に作成したものを提供する。

**COPD-PSはディスカバリーCOPD研究会提供。

2-2. 自治体担当者向けCOPD講習会の実施

- 概要： 2013年度COPD講習会(特別協賛事業)から継続、重点事業として位置付ける。ディスカバリーCOPD研究会の協力をいただき、共催事業として実施する。また、当法人の本予算にも計上し、運営を行う。
- 対象： 自治体の健康政策担当者
- 実施時期： 2014年4月～2015年3月
- 会場： 全国
- 内容： COPDに関する講演、肺年齢測定など

3. 認知度把握調査事業

3-1. COPD認知度把握調査

- 目的： 健康日本21(第二次)の指標として取り上げられたGOLD日本委員会の調査と同じ方法論で、認知度の推移を調べる。
- 実施時期： 2014年12月上旬
- 内容： 全国10,000人の成人男女を対象としたインターネット調査

4. 調査研究事業

4-1. 「COPDの併存症に関する疫学調査」の論文投稿

- 概要： 順天堂大学の呼吸器外科手術例中の気流制限を示す症例の頻度および併存疾患の種類について、2013年APSRにてポスター発表を行った。2014年度はRespir Investigation または J Thoracic Disease などに投稿する。
- 実施時期： 2014年4月～2014年12月
- 論文作成： 事務局を委託している株式会社エム・シー・アンド・ピーに論文作成サポートを委託する。

4-2. COPD早期診断につながる疫学研究プロジェクトの実施

- 概要： 当法人の事業目的の一つである「COPDの併存症に関する疫学調査」に関連する多施設の研究を促進する。
- 実施時期： 2014年度中
- テーマ： 「睡眠呼吸障害(SDB)とCOPD」
- 実施施設： 順天堂大学、東京大学、日本医科大学呼吸ケアクリニック

以上